



株式会社オーケーウェブ

2026年6月期 第2四半期 決算説明会資料

2026年2月13日作成

【約束とお願い】

- 本説明会は記録のため、録画をしております。
- 録画データを広く公開する予定はございませんが、あらかじめご了承ください。
- 公序良俗に反する発言、行動等をお見受けした場合には、本会場から退出をしていただくことがあります。
- 発言時以外はミュートをお願いいたします。
- 画面はON/OFFどちらでも結構です。
- ご質問は随時、チャットからでもお受けいたします。

目次

01 2026年6月期 第2四半期 決算概要

02 Q&A (Oshiete Kōtaeru)

2026年6月期（第27期）第2四半期 決算概要



主な出来事・取り組み

- 2025年10月1日に株式会社メディアリメイク(以下MR社)の全株式を取得し連結子会社化。当第2四半期より連結開始。
- GRATICA、コミュニティ（OKWAVE Plus、OKWAVE）ともにサービスの価値の見直しを行い、abc株式会社への発注含む新機能開発や新サービスパッケージの提案に着手。
引き続きコスト削減はしつつも、必要な投資を実行していくフェーズに移行。
- メンバークラス～幹部クラスまで幅広く、従業員の積極採用を開始。

BS（貸借対照表）

- | | | |
|--------------|--------|-----------------------------|
| ■ 当四半期末現預金残高 | 571百万円 | 事業成長のための資金を確保・維持。 |
| ■ のれん未償却残高 | 87百万円 | 前年度末から13百万円増。MR社の新規連結による増加。 |
| ■ 当四半期末純資産残高 | 518百万円 | 自己資本比率25.8%。 |

PL（損益計算書）

- 売上高は前年同期に比べ36百万円増の134百万円を計上。MR社の新規連結及びabc社のwebプロモーション業務が売上増加に寄与。
注力しているGRATICAは高単価顧客の獲得により前年同期を上回る着地。
- 総コスト（売上原価・販管費）は、前年同期に比べ34百万円増の214百万円を計上。
再成長のための人材採用、MR社のM&A取得関連費用が増加の主な要因。

連結BS（資産）

	2025年6月30日	2025年12月31日	
(単位：千円)	前年度末	当第2四半期末	増減
流動資産	580,087	681,549	+101,462
(主な増減項目)			
現金及び預金	542,309	571,503	+29,194
売掛金	16,132	31,125	+14,993
その他	10,546	66,894	+56,348
固定資産	1,145,243	1,156,080	+10,837
有形固定資産	0	61	+61
無形固定資産	76,492	89,574	+13,082
(主な増減項目)			
のれん	73,820	87,622	+13,802
投資その他の資産	1,068,751	1,066,444	△2,307
資産合計	1,725,331	1,837,630	+112,299

営業CF △180百万円 営業赤字、前受金の減少等
投資CF △26百万円 子会社の取得
財務CF +235百万円 増資
Cash増減 +29百万円

新規連結子会社の取得に伴うのれんの発生

連結BS（負債・純資産）

	2025年6月30日	2025年12月31日	
(単位：千円)	前年度末	当第2四半期末	増減
流動負債	1,324,813	1,306,555	△18,258
(主な増減項目)			
前受金	67,125	55,612	△11,513
未払金及び未払費用	220,068	214,501	△5,567
固定負債	28,000	12,320	△15,680
(主な増減項目)			
長期前受金	28,000	12,320	△15,680
負債合計	1,352,813	1,318,875	△33,938
株主資本合計	336,927	484,821	+147,894
その他の包括利益累計額	-11,027	-10,424	+603
新株予約権	46,618	44,357	△2,261
純資産合計	372,517	518,754	+146,237
負債純資産合計	1,725,331	1,837,630	+112,299

abc社に対するWebプロモーション業務の
提供が順調に進行

年間契約の役務提供を順調に消化

増資による資本金等の増加 + 236百万円
中間純損失の計上 △89百万円

連結PL（第2四半期累計期間）

(単位：千円)	2025年6月期	2026年6月期	増減
	前第2四半期	当第2四半期	
売上高	98,705	134,751	+36,046
売上原価	63,163	62,933	△230
売上総利益	35,541	71,818	+36,277
販管費	117,314	151,824	+34,510
営業利益	△81,773	△80,006	+1,767
営業外収益	5,026	698	△4,328
営業外費用	5,140	7,541	+2,401
経常利益	△81,887	△86,849	△4,962
特別利益	4,000	2,144	△1,856
特別損失	1,403	-	△1,403
中間利益	△79,960	△89,701	△9,741

MR社の新規連結及びabc社へのwebプロモーション業務が寄与

再成長のための人材採用 及び
M&A取得関連費用の計上による増加

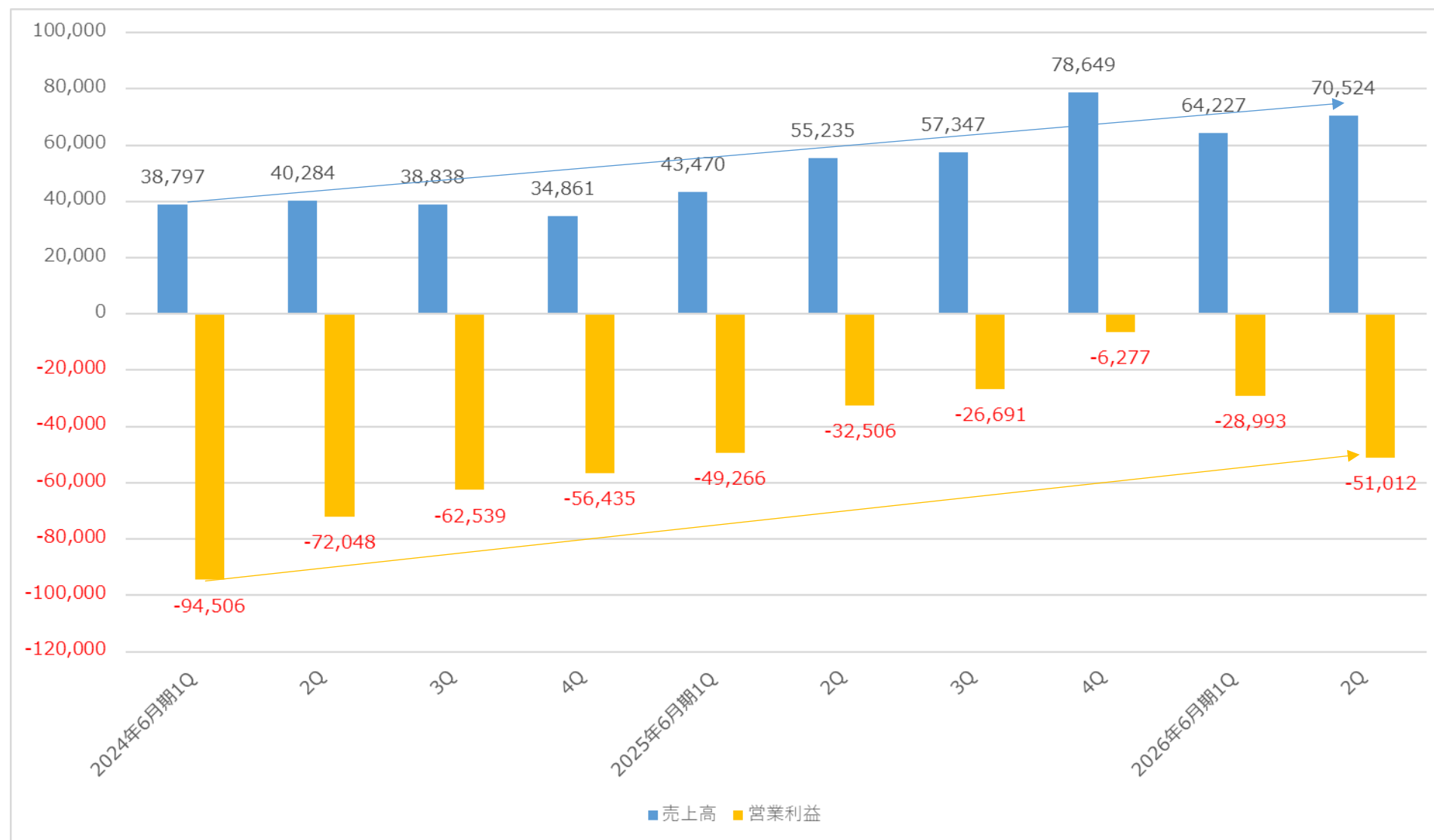
係争中の株主代表訴訟に伴う弁護士報酬等を計上

営業外損益及び特別損益の影響（前年同期比）で
中間損失幅が9百万円拡大（悪化）

四半期業績推移

当第2四半期

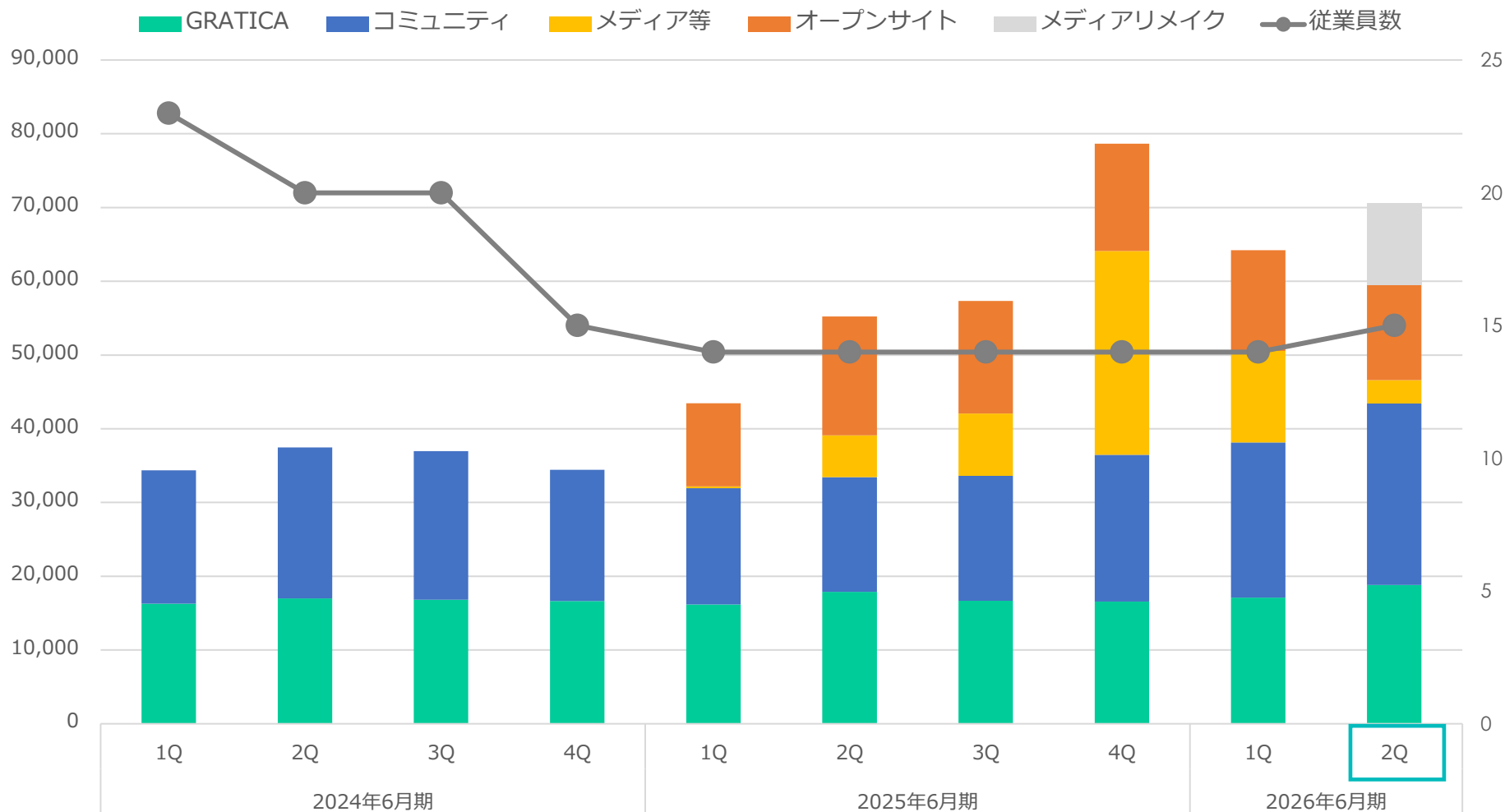
(単位：千円)



サービス別売上推移（OKWとOS・MR）

(単位：千円)

(人)



MR社の新規連結が売上増加に寄与。

GRATICAは1Q,2Qともに前年同期を上回る着地。

新規連結子会社の概要：株式会社メディアリメイク



- SNSを起点としたオンラインスクール事業やインフルエンサープロモーション事業を展開している株式会社メディアリメイクの全株式を取得し、連結子会社化。
- 当社の注力領域である学びの領域で事業を展開。当社のコミュニティとの連携や人材マッチングの可能性をもつ。
- 当社グループの営業利益の創出への貢献も見込める。



株式取得の概要

会社名	株式会社メディアリメイク
事業内容	SNSメディア運用に関する事業 (オンラインスクール、インフルエンサープロモーション)
設立	2023年9月26日
株式取得日	2025年10月1日
株式取得額	55百万円
取得割合	100%

abc株式会社との包括的システム開発支援委託契約について



2025 年 10 月 29 日

各 位

株 式 会 社 オ ー ケ ー ウ ェ ブ
代 表 取 締 役 社 長 杉 浦 元
(コード番号: 3808 名証ネクスト)
問い合わせ先 経営管理担当執行役員 岡本 教哉
電 話 番 号 03-6823-4306

abc株式会社との包括的システム開発支援委託契約締結のお知らせ

当社は、昨日開催の取締役会において、以下のとおり、資本業務提携先であるabc株式会社（以下「abc社」といいます。証券コード: 8783）とのシステム開発に関する包括的な開発業務を委託することを決議し、本日契約締結をいたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は適時開示基準には該当しませんが、有用な情報と判断し任意開示を行うものです。

記

1. システム開発業務の委託の概要

当社が運営するサービスの開発・改修業務全般に関して、全社的な技術基盤強化に加えて、Web3.0 領域における新規事業創出、ならびに既存サービスの価値再定義を目的とした包括的な開発支援を、資本業務提携先である abc 社へ委託します。なお、本取り組は、2025 年 4 月 17 日付開示「資本業務提携契約の締結、第三者割当による新株式及び第 24 回新株予約権の発行並びに買取契約の締結に関するお知らせ」にて記載のとおり、abc 社との資本業務提携に基づき実行フェーズに移行したものであり、当社と abc 社の中長期の経営戦略に連動した構造改革プロジェクト（以下「本プロジェクト」といいます。）として進行します。また、当社は 2025 年 8 月 14 日付開示「中期経営計画説明資料」に記載のとおり、当社サービスの進化の方向として、「互助」のインフラを AI・Web3.0 テクノロジーを活用し構造化・制度化・拡張することで、持続可能な「共助」のインフラへと進化させることを目指しており、本プロジェクトはその取り組みの中心を担うものとなります。

2. 本プロジェクトの内容

本プロジェクトは、2025 年 10 月～2026 年 2 月にかけて、下記 4 つの主要領域において段階的に推進されます。

- SaaS 型感謝プラットフォーム（GRATICA）の再活性化
 - － 顧客継続率の向上を目的とした UX/UI 再設計と機能追加
 - － 法人向けサックスカード事業の再定義と価値向上
- Web3.0 をベースにした新規事業（当社と abc 社との共同事業を含む）の開発
 - － トークン設計、Solana 連携、DAO 準備など Web3.0 基盤の構築

2025年10月29日付開示



2026 年 2 月 13 日

各 位

株 式 会 社 オ ー ケ ー ウ ェ ブ
代 表 取 締 役 社 長 杉 浦 元
(コード番号: 3808 名証ネクスト)
問い合わせ先 経営管理担当執行役員 石川 修
電 話 番 号 03-6823-4306

（開示事項の変更）

abc株式会社との包括的システム開発支援委託に関する変更のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年10月29日に開示いたしました「abc株式会社との包括的システム開発支援委託契約締結のお知らせ」（以下、「10月29日付開示」といいます。）に関して、以下のとおり変更することを決議し、本日契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、10 月 29 日付開示のとおり、abc 株式会社（以下、「abc 社」といいます。）との資本業務提携に基づき、当社と abc 社の中長期の経営戦略に連動した構造改革プロジェクト（以下、「本プロジェクト」といいます。）として、当社が運営するサービスの開発支援を abc 社へ委託しました。委託内容に基づき、各サービスの実態の調査や、当社の工数不足を理由にこれまで未着手となっていた開発業務等を段階的に行なってまいりました。

その中で、SaaS 型感謝プラットフォーム「GRATICA」に関しては、サービスの現状を調査後、必要な開発内容にかかる工数を再度精査した結果、当初想定を上回る見通しとなりました。一方、Q&A コミュニティ「OKWAVE」に関しては、本格的な開発に着手する前段階で、当初の想定以上の抜本的な改革を行う計画に修正し、これにあわせて開発内容を見直しました。これらの見直しによる影響を反映した結果、開発総額の増額及び開発期間の延長を決議いたしました。

2. 変更の内容

- （1）開発期間は 2025 年 10 月～2026 年 2 月の約 4 か月間としておりましたが、延長し、2026 年 8 月までの約 10 か月間とします。
- （2）Web3.0 をベースにした新規事業（当社と abc 社との共同事業を含む）の開発に優先して、SaaS 型感謝プラットフォーム「GRATICA」および Q&A コミュニティ「OKWAVE」の刷新と価値向上に充てることとします。
- （3）開発総額は、4,968 万円（税抜）から 3,200 万円増額し、8,168 万円を投資いたします。

変更後の本プロジェクトの内容は、下記のとおりです。

■ GRATICA 改修

2026年2月13日付開示

既存のサービスにおいては、法人・自治体
向けの営業強化のために商品力を高めるこ
とを目的に、

①GRATICAの大幅改修

②Q&Aコミュニティ「OKWAVE」の刷新

を行う。



本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらの見込みは、現在の想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。